

新潟医療生活協同組合機関紙

新潟医療生協

427

発行責任者
猪股成美
毎月1日発行(月刊)
定価20円
機関紙「新潟医療生協」の
購読料は出資金に含まれる
ものとする。

新潟医療生活協同組合 〒950-0862 新潟市東区竹尾4丁目13番3号 TEL.274-7139 2012年7月1日【第427号】

<http://www.kido-hp.com>

新潟交通バス路線の开通

平成23年7月1日に木戸病院は新築移転し、竹尾での歴史の1ページが刻まれました。1年という歴史の1ページを振り返ってみましょう。

組合員の願い、新潟交通のバス路線が开通了。『木戸病院行き』です。病院の敷地内の乗降車は木戸病院の利用者にとつてのように思われているのか、バスを待つ方に声をかけてみました。『木戸病院行のバスはよく利用しています。暑い時も寒い時も建物の中で待てるのはとてもありがたいです。』『病院に来るだけでなく、駅南・古町に出るにも楽になりました。出不精が解消され楽しいです。』『北区の方

新潟医療生協に

出会えてよかった

歴史的新たなステップから1年、組合員の総力を結集してさらに前へ

からも直接病院に来られるバスができる
と良いですね。新潟駅に行き電車で帰ります。』

現在は2路線ですが、さらに交通の便が良くなっていくことが望まれています。

新しくなった外来診療と健診センター

1階・2階は外来診療・健診センターです。健診受診時の動線は劇的に改善されました。毎年健診を受けているご夫婦にお話を伺いました。『今まで(旧病院)は、健診の心配よりも、迷子になる心配をしていたんですよ。でも新しい病院はスムーズに終わりました。こんなに簡単なら安心して来られますね。お友だちにも勧めやすいので、今度は友だちにも声をかけて一緒に来ますよ。』

健診が受診しやすくなりました。より多くの組合員の皆さんが健診を受診と呼びかけで4,000名の目標の達成をめざしましょう。

病児保育「きどっこ」

「病児保育・きどっこ」が開設し3か



月が経ちました。特に季節の変わり目には多くの子どもたちが「きどっこ」に来ていました。病児保育に迎えに来られたお母さんにお話を伺いました。『病児の子どもの面倒を見てくれることはとても不安でした。利用してみると、本当によく見ていただいていることがわかりました。とても助かっています。』

病院に併設された病児保育は、働くお母さんの強い味方となっています。

快適な入院病棟

4階から9階は入院病棟です。9階のラウンジで窓の外を見ている患者さんに声をかけてみました。『個室を利用してはいるけど、室料も組合員だと安い

し、きれいな部屋で快適ですよ。あまりにきれいすぎて、部屋を間違えそうになったことがあったな。昔の病院は部屋を出て休むところがなかったけど、ここ(ラウンジ)は眺めが良くて、山は見えるし元気になるよ。』

各階の病棟には医事課事務員が常駐していて、対応させていただいております。かかりやすい病院、そして医療の品の向上をめざしています。入院中の費用や手続きなどお気軽に声をかけてください。

医療生協は、地域の人々がそれぞれの健康と生活にかかわる問題を持ち寄り、組織をつくり、医療機関を運営し、役職員・医療従事者との協同によって問題を解決するための運動を行う、消費生活協同組合法にもとづく住民の自主的組織です。

組合員は、出資、利用、運営を通じて、あらゆる活動の担い手です。保健・医療活動においても、単なる受診者・受療者ではなく、これらの活動に主体的にとりくむことが求められています。

医療生協では、班や家庭を基礎とし、地域で健康づくりの運動をすすめています。ここでいう「健康な暮らし」とは、あらゆることに意欲的で、楽しく生きつづけることを可能にするため、自分を愛え、社会に働きかけ、みんなが積極的に協力することです。これが私たちの追求する健康づくりの運動です。

新しい建物が建つことももちろん大切なことですが、組合員の皆さんがどう活用し、育てていくかがさらに大切なことです。一緒に前へ進みましょう。

芦沼

▼数年来、重症の手湿疹の患者が増えている。昔は理美容師や看護師、農業者や化学工場働く人に多かったが、最近では介護施設、飲食店、スーパーで働く人々に急増している。最近では軽い手荒れから始まり、次いで痛み、強い湿疹、さらに進行して指や手の腫れ、ひび割れなどが手を覆ってしまう。痛みで指を動かせないと受診する。最悪の場合は、アレルギー性皮膚炎が認められ全身が痒くなり受診する。▼飲食店スーパーで働くひとの中には、高校生や主婦などが多いが、通院回数は少ない。治療法の説明を患者が納得するまで行いが、診療時間が伸びてしまいがちになる。▼一番大切なのは予防であるが、アルバイト先は何もしてくれない。せめて手袋を使わせてと願っても使用できない職場の事情もある。▼ここ数年来、ハンドクリームとは違った「皮膚防護クリーム」が発売されている。少し値段が高いが、手荒れや湿疹が起りやすい職場で働く場合は、手荒れがひどくならぬうちに使用するようお勧めしたい。

TOPICS
1

「なじよも」(旧木戸病院跡地)介護事業の職員公募について 一緒に地域のまちづくりをしませんか?

建設委員会事務局より

旧木戸病院の建物の名前が「なじよも」に決まる!

旧木戸病院をサービス付き高齢者住宅を中心とする福祉施設に改修工事しますが、建物の名前を公募し、5月18日に締め切られました。多数の応募がありました。職員、組合員の他、札幌・秋田からの応募もありました。事務局としては「ヘルスコープ新潟なじよも」HEALTH CO-OP NIIGATAなじよも」を提案していました。応募には「ヘルスコープ」や「なじよも」が入った応募が多く見られ、事務局提案が一定程度受け入れられていることが伺える状況でした。5月25日の建設委員会では、公募など状況を考慮し、「なじよも」はまず決定しました。それに何をつけるかを今後デザインの関係もあるので、「なじよも」の上にローマ字か漢字で新潟医療生活協同組合は後日検討することになりました。「なじよも」は、新潟弁で、「どうぞ」してください。ぜひ、してください」などの意味で、誰にでも開かれた施設を目指すという、新施設の思いにふさわしいものになっています。5月31日の理事会で報告され確認されました。本格的な改修工事は、6月4日から始まり、12月末の完成を目指します。なお、サービス付き高齢者住宅70戸への入居申込みは現在準備中であり、内容等を整備のうえ秋ごろに募集予定にしています。

旧木戸病院が、来年4月にリニューアルして、複合施設「なじよも」に生まれ変わります。1階に組合員が集える大浴場やカフェテリア、足湯などを設置し、2階に木クリニックスを移転。新たにデイサービス、ショートステイ、訪問リハビリも計画しています。3階から5階は、サービス付き高齢者住宅になります。そこを中心訪問する訪問看護、訪問介護のステーションを1階に設置します。そこで、ともに事業を立ち上げる意欲ある職員を次のとおり募集します。地域のまちづくりに熱い思いを持つ方の応募をお待ちしています。

応募期間 7月1日から31日まで
応募資格 新潟医療生活協同組合職員・新潟医療生活協同組合・組合員およびその家族
部署・職種 旧病院跡地利用「なじよも」でつくるデイサービス(生活相談員、介護職員、看護師)、ショートステイ(生活相談員、介護職員、看護師)、通所リハビリ(OT・PT・ST)、訪問看護(看護師)、訪問介護(介護職員)の中心的な職員(各1~2名)
勤務開始 個別にご相談します。
待遇 新潟医療生活協同組合就業規則による
応募方法 履歴書と希望部署・職種、応募動機を記載した書面(A4サイズ・字数自由)を生協事務局 企画調査部へお持ちください(郵送可)(秘密は固く守られます)
問い合わせ先 生協事務局 企画調査部 盛田・中川 電話025・273・2151
選考方法 面接
結果については後日連絡します。

TOPICS
2

新潟医療生協・木戸病院 賢い病院のかかり方(案)



より良い受診のに向けた提案をまとめました。この《賢い病院のかかり方》をさらに良いものにするために、ご意見・ご提案をお寄せください。ご一緒に作りあげましょう。

新潟医療生協 医療福祉委員会
新潟市東区竹尾4丁目13-3
電話 025・274・7139
FAX 025・273・2073
担当 栗林

新潟医療生協・木戸病院の賢い病院のかかり方 (賢い8条)案

- 1条 はじめてかかる時は、まず電話で問い合わせましょう。
平日は予約センター 025・273・2175
休日・夜間は 025・273・2151
- 2条 病状、病歴や質問したい事項はメモしておきましょう。
高齢の方など、お1人の受診で十分な訴えができてにくい場合、また、医師の説明が理解しにくい場合など、家族が同伴しましょう。
- 3条 診療を受けるときは納得いくまで説明を受けましょう
【病名、病状、検査の結果、予後(病気の見込み)、処置、手術、薬のことなど】知る権利があります
- 4条 本人や家族が病気を正しく理解することは、治療を進めていくうえでとても大切です。病気やその療養方法、予防などについて学習しましょう。参考文献や方法を医療スタッフに尋ねることもできます。
- 5条 お薬手帳や健康ファイルを役立てましょう。他の医療機関にかかっている時はお薬手帳を持参しましょう。
- 6条 診療明細書や費用などの確認をしましょう。
- 7条 ジェネリック薬品(後発医薬品)と同じ効用・安価)を選択できます。院外薬局で相談しましょう。
- 8条 とともに医療を作るものとして、診療室ではあいさつを交わし合うなど、お互いを大切にし、ありがたの気持ちを伝えあいましょう。

「孤立死・孤独死をふせぐために、新潟医療生活協らしい地域包括システムをめざすとともに、第2次五カ年計画の策定準備を行う年にしよう」

6月24日(日)第38回通常総代会が開催され、2012年度新潟医療生活協の運動と事業をすすめる目標や課題が決議されました。

事業活動の重点課題

▽木戸病院、木戸クリニック、石山診療所、老人保健施設（ほほえみの里）などの利用を高め、地域の医療、保健、福祉の充実に取り組みます。
▽医師、看護師、介護職員の確保・育成に取り組みます。
▽自治・参加・協同の力を活かした事業をすすめます。

▽がん検診をすすめる、組合員と地域の人たちのいのちを守ります。
▽社会環境の変化に対応し、剰余を安定的に確保できる経営をめざします。

組合員活動の重点課題

▽孤立を防ぎ、孤独死をなくす。認知症になつても住み続けられるまちづくりのため、支部活動のあり方の再検討をすすめます。機関紙配布時の見守り活動を提案し、訪問行動の役割についても再検討します。

▽医療福祉生協連がすすめる「高齢者にやさしいまちづくり」の運動を継続し、チェック結果をまとめて自治体などと懇談します。

▽病児保育室の充実につとめるとともに、子育て支援活動では、子育て中の親からの相談・サポート、子どもの居場所づくりについて学習、調査をすすめます。



孤立死・孤独死をふせぐために、新しい地域包括システムをめざすとともに、5年計画の策定準備を行う年にしよう。
第38回 通常総代会
新潟医療生活協同組合

全国四課題の重点課題

▽組合員がつどい、つながる強固な組織をつくりまします。
▽大勢の組合員が参加する組織づくりをめざします。
▽担い手づくりと機関紙手配りを広げまします。

ガバナンス強化の重点課題

▽業務全般の適正性を確保するため、内部監査システム導入など、しくみづくりをすすめます。
▽新潟医療生活協の歴史に学び、その教訓を次世代につなげていくことはガバナンスの上からも大切です。資料の管理を適切に行い、併せて事業所の物品管理を正確に行います。
▽2012年度も会計・税務の健全化を図るため、顧問税理士による四半期ごとの指導を受けまします。

医療福祉生協連・第3回 通常総会で決定をめざします ～ 医療福祉生協の「いのちの章典」(案)全文を紹介 ～

1. はじめに

1991年日本生活協同組合連合会医療部会は、「医療生協の患者の権利章典」を確定しました。この「権利章典」は、医療の場における患者の権利や医療従事者の責任があいまいな時代に、いち早く「患者の権利」を尊重する立場を鮮明にした画期的なものでした。また、この「権利章典」は、全国の医療福祉生協の活動の指針として事業と活動の質を高める役割を果たしました。

一方、この20年間、人口の高齢化や社会的孤立、経済格差の広がりなど社会環境は大きく変化しました。また、医療福祉生協の活動と事業も大きく広がりました。組合員は全国で100万人以上増え、まちづくりや健康づくりの活動も発展しました。介護事業が大きく発展し、2005年には「医療生協の介護」が策定されました。

そして今、社会保障制度の後退や東日本大震災の経験から、医療福祉生協が「いのち」の分野でさらなる役割発揮が求められています。

私たちは、いのち・くらし・健康を守る活動と運動を大きく広げるために「権利章典」を発展させ「医療福祉生協のいのちの章典」を制定します。

この、「医療福祉生協のいのちの章典」は、事業を通じて、人権が尊重される社会と社会保障の充実をめざす私たちの行動規範となるものです。

2. 医療福祉生協とは(定義)

医療福祉生協は、地域の人々が、それぞれの健康と生活にかかわる問題を持ち寄り、組織をつくり、医療機関・介護事業所などを所有・運営し、共に組合員として生協を担う住民と職員の協同によって、問題を解決するための事業と運動を行う、消費生活協同組合法にもとづくひとびとの自治的組織です

3. 医療福祉生協が大切にしている価値と健康観

私たちは近代市民社会の大原則であり、日本国憲法の基本理念である主権在民の立場にたちます。私たちは憲法13条の幸福追求権や

25条の生存権、9条の平和主義を実現するため、主権在民の健康分野の具体化である健康の自己主権を確立します。

医療福祉生協が大切にしている健康観は「昨日よりも今日が、さらに明日がより一層意欲的に生きられる。そうしたことを可能にするため、自分を変え、社会に働きかける。みんなが協力しあって楽しく明るく積極的に生きる」というものです。

私たちは、この価値と健康観にもとづき、医療・介護・健康づくりの事業と運動をすすめる、地域まるごと健康づくりをめざします。

4. 「いのちを守り健康をはぐくむための権利と責任」

ともに組合員として生協を担う私たち地域住民と職員は、いのち・くらし・健康を守るために以下の権利と責任があります。

1. 自己決定権

私たちは、知る権利、学習権を背景にして、さまざまな情報を自らのものとし、自己決定を行います。

2. 自己情報コントロール権

私たちは、個人情報保護されると同時に、本人の同意のもとに適切に利用されるようにします。

3. 安全な医療・介護を受ける権利

私たちは、安全を最優先にし、そのための配慮やしきみづくりを行います。

4. アクセス権

私たちは、必要な時に十分な医療・介護のサービスを受けられるように制度を改善し、健康にくらすことのできるまちづくりを行います。

5. 参加と協同

私たちは、主体的にいのちを守り健康をはぐくむ活動に参加し、協同を強めてこれらの権利をまもり発展させます。

以上

TOPICS
3

小中学校での取り組み 地域まろごと健康づくり

【岡方総支部】 岡方第二小学校 歯の衛生指導

「子どもの時から健康の大切さや自分の健康に興味を持つことができる良いよね」岡方総支部・皆川博理事の提案で学校訪問を行い、6月15日(金)衛生指導が行われました。

初めはペットボトルジュースのお砂糖含有量あてクイズを行いました。数年前までは、「コーラ・オレンジジュース・アクリアス・お茶」の中で好きなものを選びられるのはコーラでしたが、今はクラスで答えるようになってきています。「お砂糖・虫歯菌・時間・歯と虫歯のお話」の後、5年生は6歳臼歯、1年生は前歯

を観察し、絵に描いてもらい、その後、染め出して歯垢(プラーク)が落ちるまで磨いてもらいました。

5年生は真剣に歯を描写し、磨き残しに気付くとさらにがんばって磨きました。1年生は楽しく前歯の形を知り、元氣いっぱい磨きました。「歯がおもしろい形をしているのがわかったよ」「染め出しは怖いと思ったけど、やってみたらちよつとだけピンクで良かった」などの感想をいただきました。



元氣いっぱい5年生の様子

【木崎総支部】 早通中学校

「中学生のうちに 知っておきたいこと」

菊池真理子産婦人科医師を講師に、中学校2年生と3年生に向け中学生の体と心の発達について講演が行われました。きっかけは学校訪問です。

早通中学校の養護の先生の想いで、「体の発達を知り、自分の体を大切にすることは相手を思いやることでもある。」と言うことを伝えたいとの要望に応え、菊池医師の講演が決まり、学校と2回の打ち合わせの後、当日を迎えました。

菊池医師の講義に生徒さん達は真剣に聞き入っていました。学校の先生参加の寸劇では、大笑い！楽しく学習できたようです。「これからは真剣に相手の

ことを考えます」「はじめはよくわからないし関係ないと思ったけど、先生が劇をしてちゃんと考えようと思いました。」などの感想をいただきました。学校と菊池医師がつくった、中学生にとって大切な時間でした。



熱演する先生、楽しく学ぶ生徒のみなさん

元気な支部活動

【本馬越支部】 本馬越支部 誕生しました

本戸総支部で支部分割が行われました。本戸総支部は現在11の支部から成り立っています。中山・本馬越支部の組合員数が1700名を超え大きな支部となり、昨年度より準備をすすめ、中山支部と本馬越支部に分けて活動を行う事となりました。本馬越支部の支部長は本間文吉さん、中山支部の支部長は引き続き近藤スミさんで行います。本馬越支部の立ち上がり集会では「健診に力を入れ、早期発見・早期治療をめざそう。」と協議がなされました。

TOPICS
4



支部の誕生を祝いました

【石山総支部】
東明・江南・南紫竹支部
誕生記念ウエルカムパーティー・
震災復興フリーマーケット開催
しました

5月19日・6月2日と2回、東明・江南・南紫竹の組合員さんを対象にウエルカムパーティーを行いました。「医療生協に加入したけど...どんな病院?」と疑問を持って参加された方、サービスポ付き高齢者向け住宅をよく知りたいと来られた方など、医療生協について多に語り合いました。

毎年恒例となった石山総支部の研修旅行。今年は被災地の福島県の医療生協を訪ね、画しました。被災生協が今必要としている物を届けるために、昨年に引き続きフリーマーケットを行いました。



あいにくの雨のフリーマーケット、多くの人々が足を運んでくださいました

TOPICS
5

本戸病院利用委員会

本戸病院利用委員会は今年度美化活動に取り組んでいます。第一弾として、移転後初めての清掃活動を行いました。院所利用委員会の委員、理事、職員をあわせ約50名で病院周辺のゴミ拾い、草取り、側溝の清掃に汗を流しました。本戸病院は敷地内が禁煙になっていますが、側溝に吸い殻や灰が落ちていたので大

変困りました。歩道での喫煙も、歩行者には危険な場合もあります。本戸病院を利用して頂く皆さんに、ポイ捨て0、敷地内喫煙0のご協力をお願いします。敷地のまわりも含めきれいで利用しやすい施設づくりをめざしましょう。



Information

職員募集

《木戸病院》看護師 助産師 薬剤師(正職・パート) 薬剤師(新卒)
《石山訪問介護センター》訪問介護員(嘱託)
・問い合わせ 総務課 桑野
・電話 273-2151(内線3122)

新潟医療生協の「なんでも相談」

日ごろ、困っていることや悩み、医療、福祉、保険など、なんでも相談してください。面談や電話、手紙でも結構です。秘密は固く守られます。

- ・相談担当 飯塚孝子(新潟市議会議員)
7月14日(土) 午前10時～12時
8月11日(土) 午前10時～12時
渡辺有子(新潟市議会議員)
7月28日(土) 午前10時～12時
8月25日(土) 午前10時～12時
- ・場所 木戸病院 1階相談室
- ・住所 新潟市東区竹尾4丁目13番3号
- ・電話 025-273-2151(代表)

新潟医療生協「千人会議」のご案内

組合員の皆さんとともに語り合う会議「千人会議」も会を重ね、第19回を数えました。これからは、毎月・第2土曜日を定例日とし開催いたします。

新潟医療生協をさらに大きくするために、大いに語り合いましょう!大勢の皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

- 第20回 千人会議
- ・日時 7月14日(土) 10:00～
 - ・場所 アネックス棟 3階 講堂
 - ・テーマ 「なじも 住民幸福度No.1をめざして」
 - ・参加費 無料

新潟まつり大民謡流し参加案内

- ・日時 平成24年8月3日(金)(小雨決行)
- ・踊る時間 午後7時～9時まで(途中8時ごろ休憩有)
※踊りは新潟甚句のみです
- ・結団式 午後5時30分～6時
- ・会場 アネックス棟3階講堂
参加される方は午後5:30までに会場へお集まりください。
※なお、雨天中止の時は納涼会を開催します!
- ・お申し込み 7月18日(水)までに生協組織部へ
実行委員会事務局(生協組織部内) 電話 274-7139

“平和”への思い 2012ピースアクションin NIIGATA ～あなたも参加してみませんか?～

当日、木戸病院前よりバスを運行いたしますのでぜひご利用ください!皆さまのお申し込みをお待ちしています。

- ・日時 平成24年8月6日(月) 10時～13時
- ・送迎バス 午前9時 木戸病院前出発
- ・場所 集会 新潟市万代市民会館6階ホール(10:00～)
- ・記念講演 「パレスチナ・そこにある日常(仮題)」
- ・講師 写真家・高橋美香さん
- ・行進 万代公園～新潟駅前～ラブラ万代前(11:55～)
- ・お申し込み 7月27日(金)までに生協組織部へ
電話274-7139

お詫びと訂正

6月号の機関紙に折り込みました医師紹介で役職に間違いがありましたので、訂正しお詫び申し上げます。
(内科) 誤) 内科科長 横山 恒 → 正) 内科部長 横山 恒

慢性閉塞性肺疾患(COPD)について

内科医長

斎藤琢磨



◆慢性閉塞性肺疾患(COPD)とは

WHOの試算では世界中での患者数8000万人、世界年間死亡者数300万人、全世界死亡原因の第4位という重大な病気です。2010年の厚生労働省の統計ですと、日本人の年間死亡者数16293人で日本人死因の第9位となっています。日本でも現在530万人の患者数が推定されています。以前は慢性肺気腫や慢性気管支炎と呼ばれていましたが現在では「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」と呼ばれます。

◆原因

病気の原因は、タバコの煙に含まれる有害物質により肺の組織が破壊されることが要因であり、通称「タバコ病」とも呼ばれます。タバコを吸わない人でも他人のタバコの煙を長期間吸うことも発病の原因となります。他に大気汚染や粉塵吸入などでも原因となる場合もあります。また、現在は喫煙していても過去に喫煙歴のある65歳以上の方に発病することが多く高齢者に多いのも特徴です。日本人の喫煙率はまだ高く、高齢化も進むため、今

◆症状

主な症状は数カ月間続く咳、痰、労作時息切れです。進行がゆっくりであることや初期には症状が乏しいこともあつて、ただの風邪や年のせいだと考え放置している方が多いのが現状です。進行すると息切れが強くなり、少し動いたり食事をするだけでも苦しくなり寝たきり状態となる場合もありますので、早めの診断治療、禁煙が重要となります。



◆治療法

治療法は喫煙している場合は禁煙が必要であることは言うまでもありません。他に、気管支拡張剤やステロイド剤の吸入療法などを組み合わせた内科的治療を行います。また、インフルエンザや肺炎になるとCOPDの病状が進行することがありますので予防的にインフルエンザワクチンや肺炎球菌ワクチンの接種が推奨されています。喫煙歴のある方で、長引く咳、痰や労作時息切れを自覚する方は慢性閉塞性肺疾患(COPD)の検査を受けてみてはいかがでしょうか。

◆検査方法

喫煙歴の有無などの問診と胸部X線や胸部CTと呼吸機能検査で診断されます。

お知らせ

「降雨時における新病院駐車場の排水について」

新病院の駐車場の持つ機能として『排水貯留施設』を兼ね備えております。病院本館の位置よりも低く設置され、雨水を大量に下水管に排水するのではなく、流量を絞った上で竹尾排水路に流しています。大雨の際には鳥屋野潟の排水能力に限界があり、当駐車場に一定量の雨水が残り、時間をかけての排水のため場内通行時に支障が出ることもありますので、大雨の際は雨靴のご用意をお願いします。ご理解とご協力を、お願いいたします。

コープ健康づくりクラブ with (ウィズ)



6月7月は足裏やリンパも刺激して血行や老廃物の排出を促進し、小さな揺らぎでカラダも自然な状態にリセットする体操も行っています。お待ちしております。

with 昨日より今日、今日より明日が
with 充実しているような
with 毎日にするために

会員
募集中!

「with」は健康づくりのための運動施設です。一人ひとりに合った運動メニューで運動機器やスタジオを使って、だれもが楽しく安全に運動が続けられるように専門の指導者が支援します。ぜひ見学に、遊びに来てくださいますようお願いいたします。

Q どんな人が使えるのですか?

A 高校生以上の組合員さんを対象にしています。

Q 病気があってもなくても使えるのですか?

A 体力に自信のない人や運動が得意な人にも、積極的に使っていただきたいと考えています。もちろん健康づくりのために積極的にトレーニングをしたい人にも使ってください。また、生活習慣病や運動器疾患のある人でも、医師の指示のもとで健康運動指導士などの専門トレーナーが、一人ひとりにあった運動メニューづくりと指導を行います。

Q 利用時間・料金も教えてください

A 営業時間・料金は次のとおりです。

営業時間 平日10:00～21:00/土曜10:00～17:00 (日曜・祝日は休業日)

会員種別と利用料金

会員種別と利用料金	入会金	月会費	登録料
個人会員	5,000円	5,000円	無 料
ペア会員	1人 4,500円	1人 4,500円	無 料
シニア会員 (満65歳以上)	無 料	4,000円	2,000円
メディカル会員 (慢性疾患などで医師による運動処方箋の必要な方)	無 料	4,000円	2,000円

「フラサークル」が始まりました

サークル会員
募集中!

組合員さん向けサークルが6月から始まりました。「フラ」です!コープ健康づくりクラブwithのスタジオに南国の音楽と風が流れるようになりました。

ゆったりとしたリズムで一つ一つ意味のあるハンドモーションを、花なら花をイメージしながら動くなど、ハワイの大自然をフラの中で感じるができます。

また、フラの衣装のハウスコートやカラフルな衣装を着て踊るフラは、日常を忘れさせてくれる効果もあります。

月4回、3か月で1曲を目途に行います。
木曜日15時30分から、
または金曜日19時から時間です。
見学・体験に来てみませんか?
お待ちしております!
お問い合わせ
生協組織部 TEL.274-7139

ます。普段の忙しい生活を忘れてフラを思いっきり楽しめます。

フラを始めたいけど、もう若いころみたいに動けないし覚えも自信ない...という不安や疑問がある人は、ほんの少し勇気を出してみませんか? ゆっくりとした動作で動くフラダンスはケガをする心配もほかのダンスに比べて少ないですし、ゆっくりした動作を焦らずに踊りながら覚えられ、体力や運動神経、年齢などそれほど考えなくても誰でも楽しめる踊りです。



健康づくり!仲間づくり!

Vol.20

毎月班会の紹介をさせていただきます!

石山総支部 米沢班

米沢さんの自宅を会場として、毎月1回第2金曜日、午前10時から班会を行っています。米沢班の班会メニューの特徴は、自主的に依頼した外部講師の学習会が毎年行われています。ここ数年は近隣の調剤薬局から薬剤師さんに来ていただいています。薬の基礎知識や正しい保管方法、今年は骨粗鬆症について、治療に用いられる薬(種類や注意点)を学びました。質問もたくさん出て、とても活発な学習会となっています。来て

くださった薬剤師さんは「私も勉強になりますし、地域とのつながりもできて楽しいですね」と感想をいただきました。また班で日帰りドックを受けたり、チョッキン隊ボランティアに行ったりと、楽しく班会を行っています。米沢さんのご自宅は植物園さながらの季節の花々に囲まれていて、癒しの空間となり、班会は笑いの絶えない穏やかな時間が流れています。いつまでも笑い声の絶えない班会が続くことを願っています。



近所の薬剤師さんを迎え真剣に学んでいる様子

組合員のみなさま

新潟医療生活協同組合 木戸病院

〈理念〉 協同互助の精神にもとづき組合員、地域住民の医療・保健・衛生・福祉の向上を図る
〈基本方針〉

1.生涯にわたる健康管理活動の支援 2.生活習慣病の予防と早期発見 3.「患者の権利章典」の豊かな実践 4.診療情報の開示 5.全人的医療を指向

新潟医療生活協同組合員現勢

(平成24年5月31日現在)

組合員数 38,642名 出資金総額 17億6,050万円

〈事業所〉 木戸病院 TEL.273-2151
健診センター TEL.270-1831
木戸クリニック TEL.274-7960
石山診療所 TEL.276-5111

石山訪問介護ステーション TEL.276-7450
訪問介護センターすみれ TEL.276-5150
ケアプラン石山 TEL.276-6840
ほほえみの里きど TEL.275-1121